

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、また医療の進歩に寄与するべく絶えず検査領域の拡大に努めておりますが、このたび、下記項目の検査受託を開始することになりました。

取り急ぎご案内させていただきますので、ご利用のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

- HBV ゲノタイプ（判定） 項目コード：4729

受託開始日

平成 23 年 7 月 1 日（金）受付分より新規受託開始

※ 裏面の受託要項をご確認の上、ご依頼ください。

※ 平成 23 年版 B 型慢性肝炎の治療ガイドラインにおいて、「Genotype を測定して治療法を選択することを推奨（Genotype A および B では 35 歳以上でも IFN を第一選択に）」としているように、HBV ゲノタイプを測定することは、治療方針の選択において有益な情報を提示します。

保健科学グループ



株式会社 保健科学研究所

本社／ 横浜市保土ヶ谷区神戸町 106 TEL 045-333-1661
仙台支社／ 仙台市宮城野区扇町 1-3-5 TEL 022-236-9345
中部支社／ 名古屋市西区則武新町 2-20-17 TEL 052-582-3201
大阪支社／ 豊中市原田中 1-2-3 TEL 06-6843-5622
福岡支社／ 福岡市博多区山王 2-14-34 TEL 092-452-0851

いがく小田原衛検
新潟臨床検査センター カスタムメディカル研究所
保健科学東日本 ケーアイエー細胞病理研究所
日本ノーバメディカル研究所 日本厚生団衛生科学研究所
組織科学研究所 相模医研
遠州予防医学研究所 湘南医化学検査センター
東部メディカルセンター

新規受託項目

項目コード	検査項目	検体必要量	容器保存方法	検査方法	基準値(単位)	所要日数	実施料判断料	備考
4729	HBV ゲノタイプ(判定)	血清 0. 5mL	A-1 冷蔵	EIA法	設定せず (型)	3 5 8	340 免疫 ※1	※2

検査場所: 保健科学研究所 第2ラボラトリー(*ア)

※1 HBVゲノタイプ(判定)は、HCV特異抗体価に準じて算定する。EIA法により、B型肝炎の診断が確定した患者に対して、B型肝炎の治療法の選択の目的で実施した場合に、患者1人につき1回に限り算定できる。

※2 報告形式は、「ゲノタイプA」、「ゲノタイプB」、「ゲノタイプC」、「ゲノタイプD」となり、HBs抗原量が少ない検体などでは、型判定が不可能となり「判定保留」とご報告する場合があります。

▼ 臨床的意義

HBVは、その遺伝子配列の違いからA～Hまで8種類の遺伝子型(ゲノタイプ)に分類されます。日本において報告される遺伝子型は、ゲノタイプA～Dであり、その他は極めて稀であり、特にゲノタイプB、Cが主に占めております。しかしながら、近年、都市部における急性肝炎で「ゲノタイプA」のB型肝炎が増加しており、この「ゲノタイプA」は、慢性化率が高いといわれております。

また、「B型慢性肝炎の治療ガイドライン」において、「B型肝炎は、HBV genotypeにより治療効果が異なるため、genotypeを測定して治療法を決定する。特にgenotype A、Bは、35歳以上でもIFNの効果が高率であることから、可能なかぎりIFNを第一選択にすることが望ましい。」とされております。

当検査項目では、EIA法により、HBs抗原のPreS2領域に存在する4種類のエピトープ(m、k、s、u)を検出し、その組合せ(セロタイプ)により遺伝子型を判定いたします。

▼ 参考文献

田中 靖人, 他 : 臨床病理 57(1) : 42～47, 2009.

厚生労働省研究班によるB型慢性肝炎の治療ガイドライン (2011年3月改定)